

わくわくどきどきSDGsアイデアミーティングに参加してきました

当社は2025年11月18日（火）に松原市立松原第五中学校を訪問し、大阪府が行っている「わくわくどきどきSDGsアイデアミーティング」に参加させていただきました。

アイデアミーティングとは、

府内小中学校において、「2025年日本国際博覧会協会教育プログラム※」を活用し、社会を構成する自立した主体となるために必要な知識について理解を深めるとともに、実社会における課題の解決にむけて探究的な学習に取り組み、その成果を普及する。

※「2025年日本国際博覧会協会教育プログラム」…持続可能な開発目標（SDGs）について知り、地域や社会の課題を自分と関連付けて考え、その課題の解決にむけて探究活動を展開する内容。簡単には答えの出ない問いに対して挑戦する力や、他者と協働する力、社会の課題を見つけ具体的に行動する力等を育成することをねらいとしています。

当日のアイデアミーティングでは、生徒の皆さんがグループに分かれ、世界が直面する課題や自分たちの地域の身近な問題など様々なテーマについて議論し、その成果をスライドで発表しました。実社会でも課題になっている「地球温暖化の問題」、「貧困や教育に関する問題」、「リサイクルに関する取り組み」など、様々な問題に対して、中学生ならではの発想力を活かした斬新なアイデアや考察が見られました。それに対して、当社からはこれまでの事業活動の視点や従業員の社会経験に基づいたアドバイスをを行いました。

今後生徒の皆さんは発表内容をさらにブラッシュアップし、全校発表を経て、優秀グループが挑む「わくわくどきどきSDGsジュニアフォーラム」を目指すとのことです。

